

# 住民の負担とサービスの状況について

平成29年度当初予算につきましては、ホームページに掲載の「予算の概要」や広報白河6月号で公表していますが、これらを補足する資料として、市民1人当たり及び1世帯当たりの「市税の負担とサービスの状況」を紹介します。

## 1. 基準とした人口・世帯数

住民基本台帳人口・世帯数（平成29年3月31日現在）

人口 61,751人

世帯 24,174世帯

## 2. 市税の負担とサービスの状況

1人当たり及び1世帯当たりの市税負担額と、サービスの提供額を算出した結果です。

区 分	市民1人当たり	1世帯当たり
市税の負担	136,682円	349,147円
市民へのサービス (うち、除染対策分)	451,329円 20,711円	1,152,892円 52,904円

## 3. 市民へのサービスの内訳

歳出予算を行政の目的別に分類し、1人当たり及び1世帯当たりの額を算出した結果です。

区 分	予 算 額	1人 当たり	1世帯 当たり	内 容
民生費	7,873,240千円	127,500円	325,690円	高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など
土木費	3,361,759千円	54,441円	139,065円	道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など
公債費	3,339,406千円	54,079円	138,140円	道路整備や学校建設などを行うために国などから借入れたお金の返済
教育費	3,074,885千円	49,795円	127,198円	幼稚園、小・中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など
衛生費	2,818,254千円	45,639円	116,582円	各種検診や予防接種、ごみ処理、除染など
総務費	2,641,021千円	42,769円	109,250円	庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など
農林水産業費	1,804,243千円	29,218円	74,636円	農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など
商工費	1,097,151千円	17,767円	45,386円	商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など
消防費	899,084千円	14,560円	37,192円	防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など
災害復旧費	606,898千円	9,828円	25,105円	災害によって生じた被害の復旧など
議会費	284,653千円	4,610円	11,775円	議会の運営、議員の報酬など
労働費	19,406千円	314円	803円	労働者福祉、職業訓練など
その他	50,000千円	809円	2,070円	
計	27,870,000千円	451,329円	1,152,892円	